

令和6年度科学研究費助成事業 学内応募要領

〔奨励研究〕

※最初に、日本学術振興会 科学研究費助成事業 ホームページ 公募情報ページに掲載されている「令和6(2024)年度科学研究費助成事業—科研費—公募要領(奨励研究)」「奨励研究 科研費電子申請システムを利用した応募フロー」「FAQ」等を必ず**熟読**してください。

(https://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/koubo.html)

1. 応募用ID・パスワード取得手続き

締切: 令和5年8月4日(金)

① 科研費電子申請システムの「奨励研究応募者・交付内定者向けページ」にアクセスし、「ID取得」ボタンを押して応募者情報の仮登録及び補助金の管理の委任依頼を行ってください。

(<https://www-shinsei.jspss.go.jp/kaken/shourei/index.html>)

【入力例】 (附属学校教員の場合)

「職業」 職名: **国立大学附属〇〇〇〇学校教諭** (番号) **501:教員**

「所属研究機関又は勤務先」 機関番号: **12604 (東京学芸大学)**

「所属研究機関又は勤務先郵便番号」 **1848501** (ハイフン無し)

「所属研究機関又は勤務先住所」 **東京都小金井市貫井北町4丁目1-1**

「所属研究機関又は勤務先電話番号」 各学校の電話番号

「部局名」 (番号) <画面上の一覧にて確認ください。>

凡) **上記太字**ほどの附属の教員の方でも同一で入力ください。

② 研究・連携推進課研究協力係 (以下、研究協力係) へメールにより仮登録を行った旨の連絡をしてください。メール連絡がない場合は機関承諾を行いません。

③ 研究協力係は連絡を受けてから内容を確認後、機関として承諾 (不承諾) を行い、申請者に「承諾 (又は「不承諾」) の回答をメールします。

④ ③の機関承諾を受けて、学振が仮登録完了を申請者にメールしますので、通知メール受領後72時間以内に本登録を行ってください。(通知メールが届かない場合は、「迷惑メール」フォルダも確認の上、研究協力係にご連絡ください。)

2. 研究計画調書等の学内提出方法・期限について

(1) 「研究計画調書 (PDFファイル)」の作成

提出期限: 令和5年8月17日(木)

①日本学術振興会 科学研究費助成事業 ホームページ 公募情報ページから「研究計画調書 (添付ファイル項目) (様式S-31)」をダウンロードのうえ作成してください。

(https://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/koubo.html)

②科研費電子申請システムの「奨励研究応募者・交付内定者向けページ」よりログインして「Web入力項目」を入力するとともに、①で作成した「研究計画調書 (添付ファイル項目) (様式S-31)」を科研費電子申請システムにアップロードして「研究計画調書 (PDFファイル)」を作成し、メール添付にて研究協力係へご提出ください。

(<https://www-shinsei.jspss.go.jp/kaken/shourei/index.html>)

※1 この時点で科研費電子申請システム上の「確認完了・提出」処理は行わないでください。

※2 システム上で提出されただけでは受付されません。

(2) 科研費電子申請システムによる「確認完了・提出」

期限：令和5年9月8日（金）

研究協力係での確認作業後、修正の有無および「確認完了・提出」処理の可否についてご連絡します。その連絡を受けた後「確認完了・提出」を行ってください。

3. 研究倫理教育の受講について

研究倫理教育を受講することが義務付けられています。本学の場合「APRIN eラーニングプログラム」を受講することとしております。令和2（2020）年度以降に受講し修了された方は、本年度の受講は不要です。

4. 令和6年度公募における主な変更点について

別紙〈令和6（2024）年度における主な変更点等〉をご参照ください。

5. 公募要領等に関する学内説明会資料の掲載について

「東京学芸大学科学研究費 Web」に資料を掲載しますので、ご参照ください。

(<https://www.u-gakugei.ac.jp/~gakugai/h21top/index.html>)

【担当】

研究・連携推進課 研究協力係

Tel : 042 (329) 7872

Mail : kakenhi(a)u-gakugei.ac.jp ((a)→@)

＜令和6(2024)年度公募における主な変更点等＞

(1) 公募スケジュールの変更

- 令和6(2024)年度奨励研究について、以下のとおり公募スケジュールを変更しました。

＜令和6(2024)年度奨励研究＞

研究種目名	公募開始	公募締切	審査結果通知	交付内定
奨励研究	令和5年7月14日	令和5年9月19日	令和6年2月下旬	令和6年4月上旬

- 表中の下線部は令和4(2022)年度に実施した公募からの変更点です。上記以外の研究種目の日程については、各公募要領等を確認してください。
- 公募開始時期とともに、公募締切時期の変更が行われていることに十分留意してください。

(2) 応募書類の引き戻し機能の実装について

- 本公募より、研究計画調書の提出(送信)期限より前であれば、日本学術振興会への提出(送信)後に研究計画調書(応募書類)の引き戻し、必要に応じた訂正、再提出を行うことが可能となりました。

(3) 研究計画調書の構成の変更について

- 本公募より、「研究費の応募・受入等の状況」欄を研究計画調書のPDFファイル上では表示せず、審査に当たっては電子申請システム上に表示した内容を確認することとしました。なお、本欄は研究計画調書の一部であるというこれまでの取扱いに変更はなく、研究計画調書(Web入力項目)上の入力方法も変更はありません。

(4) 研究活動の国際性の確保について

- 研究者の国際的な研究活動を促す観点から、研究計画に関連した国際的な取組(国際共同研究の実施歴や海外機関での研究歴等)がある場合に、必要に応じて研究計画調書に記載できることを明確にしています。

(5) 研究インテグリティについて

- 「研究インテグリティの確保に係る対応方針について」(令和3年4月27日統合イノベーション戦略推進会議決定)等を踏まえ、研究活動の透明性の確保のため、必要な対応を実施しています。
- 令和6(2024)年度公募においても引き続き、研究活動の透明性の確保に係る情報について、研究計画調書に記載することとしています。